

**杉浦謙二議員**

計画しています。

**問** 新野地区篠ヶ谷自然公園事業の土地取得について、具体的な計画は示されておられません。この事業の全体の計画はどの様なものか、総事業費はどの位になるのか、市の総合開発計画との整合性はどうか、各種法令の許可はどのような状況なのか

**答** (仮称)篠ヶ谷自然公園整備全体計画でありまして、整備の目的としましては国営で行う篠ヶ谷池周辺は市内有数のゲンジボタルの生息地であり、池の築造に伴い減少するホタルの生息地の整備、里山の風景を眺望しながら、見る・触れる・動く楽しみが出来る・先人達が築き上げてきた大井川用水の歴史・流れ等が出る・幼児教育・学校教育・社会教育の場としての新しいかたちの野外体験学習施設として整備をとっております。

公園の面積は9,904

平方メートルを予定しており、子供たちの野外学習やグラウンドゴルフなどできる多目的広場、駐車場・トイレ・四阿(あずまや)の設置を考慮しており工事着手は平成20年度から2カ年で実施したい。

全体の事業費は工事費に約1億6千万円を見込み、用地費を含めまして2億円を上限と考えております。屋外体験学習施設は農水省の補助率50%の補助対象事業で実施できるとも協議中であり、

各種法令の許可の状況につきましては、農振青地からの除外、土地買収に伴う租税特別措置法の申請、二級河川篠ヶ谷川への排水の放流についての協議等があり、これらにつきましましては、現在申請中、または協議済みとなっております。

18年度現時点での利用状況は、登録児童数147名で1日平均61名の利用となっている。19年度は11月末で締め切りでしたが145名の申し込みがあった。指導員は児童数に合わせて2〜4名体制を進めていきたい。19年



**岩瀬初代議員**

**問** 放課後児童クラブの登録人数が5小学校の中で第一小はかなり多く、指導員確保、実施場所等検討課題だと思いが、今後の方向性は

**答** 18年度現時点での利用状況は、登録児童数147名で1日平均61名の利用となっている。19年度は11月末で締め切りでしたが145名の申し込みがあった。指導員は児童数に合わせて2〜4名体制を進めていきたい。19年

度からは、申込書の審査や保護者の面談等、制度の趣旨に添った児童として、理解していただけるよう説明していきます。

**問** 心身障害児の学童保育の今後の予定は

**答** 8月から毎月1回社会福祉協議会の一室を借り、試行的に実施しています。具体的に開設場所は決定していないが、19年度から毎週、何日か実施できるように検討をしています。



第一小放課後児童クラブ

**好評 リウマチセンター 開設**

市立御前崎総合病院院長  
大橋 弘 幸

2006年11月よりリウマチセンターを本院に開設したところ、新聞、はまかせ(本院発行)、CATV、講演会などを通じて、本院のリウマチセンターが中遠地域に広く知られるようになった。これにより紹介患者は10月より増加し、4月〜11月までのリウマチの紹介患者は206名となった。その他にも週に10名前後の初診のリウマチ患者が来院している。検査法では、手のMRIが50例を超え、治療法についても『新しい』抗サイトカイン療法の施行例が30例を超えてきており、静岡県内で最大のリウマチセンターになる日も近い。但し問題はリウマチの手術療法を行う整形外科医のいない事である。